



2023年4月13日

各 位

株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングス  
 代表取締役社長 川井 潤  
 (コード番号: 3387 東証プライム)  
 問い合わせ先 取締役 CFO 大内 源太  
 電話 03-5488-8022

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2022年4月14日に公表いたしました業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想について

2023年2月期連結業績予想数値の修正 (2022年3月1日～2023年2月28日)

(百万円未満切捨て)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益	(ご参考)調整後EBITDA (注)
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	百万円
前回発表予想 (A) (2022年4月14日公表)	115,000	7,300	6,800	5,100	4,500	21.41	24,700
今回修正予想 (B)	118,240	5,083	4,565	3,878	3,385	16.11	23,664
増減額 (B-A)	+3,240	△2,216	△2,234	△1,221	△1,114		△1,035
増減率 (%)	+2.8	△30.4	△32.9	△23.9	△24.8		△4.2
(ご参考) 前期実績 (2022年2月期)	78,324	7,633	7,134	6,660	5,919	30.58	27,088

(注) 当社は、業績の有用な比較情報として、調整後EBITDAを開示しております。

調整後EBITDAの計算式は以下のとおりです。

調整後EBITDA = 営業利益 + その他の営業費用 - その他の営業収益 (協賛金収入、雇用調整助成金、協力金及び賃料減免分等を除く) + 減価償却費 + 非経常的費用項目 (株式取得に関するアドバイザー費用等)

#### 2. 修正の理由

売上収益につきましては、2022年12月から株式会社サンジェルマン及び株式会社北海道サンジェルマンがグループ入りしたことに加え、全国旅行支援や水際対策の大幅緩和によるインバウンド再開等の施策効果もあり、前回公表の予想を上回る見込みです。

各利益につきましては、国内外における加重平均資本コスト (WACC) の上昇等の影響もあり、固定資産に関する将来の回収可能性を保守的に検討した結果、計上する減損損失が期初予想に対して24億円増加すること等により、前回公表の予想を下回る見込みです。

以 上